



昭和58年度  
東京大学の概要

## 目 次

1. 歴代総長	1
2. 沿革	2
3. 役職員	4
4. 事務組織図	折込
5. 学部学科名・講座数	7
6. 大学院研究科・専門課程	8
7. 附置研究所	9
8. 学内共同教育研究施設等	12
9. 学生・研究生数	13
10. 本学に在学している外国人学生の数	14
11. 本学から外国へ留学・修学している者の数	15
12. 学生入学定員の推移	16
13. 卒業生・大学院修了者・学位授与者累計数	17
14. 卒業後の就職状況	18
15. 附属学校の入学定員、在学者数	19
16. 部局別蔵書冊数	20
17. 附属病院診療科及び病床数	22
18. 昭和57年度決算額	23
19. 科学研究費補助金採択件数の年度別推移	24
20. 土地建物面積並びに船舶数	25
21. 所在地一覧	26
22. 東京大学施設分布図	29
23. 本郷構内建物配置図	30
24. 教養学部構内建物配置図	31
25. 東京大学への経路	32

教職員数（昭和58.5.1現在）

総 長	1
教 授	861
助 教 授	799
講 師	206
助 手	1,825
教 諭	34
養護教諭	1
職 員（事務官、技官等）	4,727
総 計	8,454

備考 休職者を除く。

### 《表紙説明》

#### 海洋研究船“淡青丸”－海洋研究所

海洋研究所における「動く研究室」として昭和38年6月本邦初の海洋研究船“淡青丸”(257,69総トン)が誕生した、以来20年に亘り北はオホーツク海から南は琉球列島周辺域までの日本周辺海域において多大の研究成果を挙げてきた。

この初代“淡青丸”的代船が昭和57年10月15日竣工し、船名は同じ“淡青丸”を襲名した。

本船(469.84総トン、航海速力12ノット)は、性能も數段向上され小型ながら世界の水準を抜くもので、引続き我が国の海洋学発展に寄与するものと期待されている。

なお、同研究所はこの“淡青丸”的ほか大型の研究船“白鳳丸”(3,200.45総トン)を擁し、主として外洋域研究の中核として活躍している。

## 歴代総長

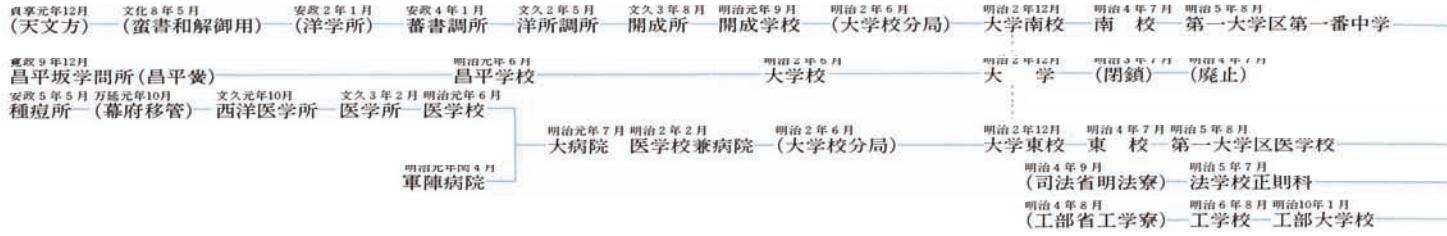
名称・就任年月				名称・就任年月			
法理文3学部綜理		医学部綜理		大2.5		山川直次郎	
東京大学	明10.4	加藤弘之	明10.4	池田謙齋	"9.9	古在塚喜平	健次郎
	明14.7	總理	加藤弘正	之一	昭3.12	小野長佐	直次郎
	"19.1	(事務取扱)	外山	弘正	"9.12	平寺内	次郎
	"19.3	總長	渡邊	正洪	"13.11(事務取扱)	南矢	讓一
	"19.3	(事務取扱)	加藤	弘基	"13.12	茅内	三繁雄
	"23.5		濱尾	新之	"18.2(事務取扱)	河原	司男郎
	"26.3		外山	一基	"18.3	大河内	郎郎
	"30.11		菊池	正一	"20.12	加藤	忠誠
	"31.5		山川	大麓	"26.12	加藤	一一
	"34.6	(兼)	松井	健次郎	"32.12	林向	健太
帝国大学	"38.12		濱尾	直吉	"38.12	坊野	隆一
	"38.12		櫻井	新二	"43.11(事務取扱)		
東京帝国大学	大元.8	(事務取扱)	櫻井	鋐	"44.4		
					"48.4		
					"52.4		
					"56.4		

### 東京大学前史（明治元年～同10年）

名称・就任年月				名称・就任年月			
開成学校	頭取	医学校	頭取	第一大学区第一番中学	校長（学長）	第一大学区医学校	校長（学長）
明元.9	柳川春三	明元.6	前田信輔	明5.2	辻新次	明5.8	相良知安
"元.9	川勝近江	"元.10	緒方惟準	"5.10	柳本直太郎	"5.9	長谷川泰
"元.12	内田恒次郎	"2.1	石神良策	開成学校	"6.5 伴正順	"6.6	相良知安
大学南校	大學大丞	大学東校	大學大丞		"6.12 畠山義成	東京医学	"7.9 長與専齋
南校	"2.7 加藤弘之	"3	相良知安	東京開成	綜理	校	"10.1 池田謙齋
	"2.9 町田久成	"4	岩佐純	學校	"10.2 加藤弘之		
		"4.5	佐藤尚中				

# 沿革

## 各学部沿革



## 各研究所等沿革

### ○史料編さん所沿革

明治2年3月 史料編輯国史校正局 → 明治5年10月 太政官歴史課 → 明治8年4月 太政官修史局 → 明治10年1月 修史館 → 明治19年1月 内閣臨時修史局 → 明治21年10月 (帝国大学附属) → 明治23年10月 (帝国大学附属) → 明治24年3月 史誌編纂掛

### ○医科学研究所沿革

明治25年11月 大日本私立衛生会 附属伝染病研究所 → 明治32年4月 伝染病研究所 (内務省所管) → 明治38年3月 伝染病研究所 (内務省所管) → 昭和21年3月 理工学研究所 (東京帝国大学附置) → 昭和24年5月 航空研究所 (東京帝国大学附置) → 昭和33年4月 宇宙航空研究所 (東京帝国大学附置) → 昭和39年4月 宇宙科学研究所 (文部省移管) → 昭和56年4月 境界領域研究施設 (工学部附属施設)

### ○宇宙航空研究所沿革

東京帝国大学附属航空研究所 → (東京帝国大学附置) → 昭和21年3月 理工学研究所 (東京帝国大学附置) → 昭和24年5月 航空研究所 (東京帝国大学附置) → 昭和33年4月 宇宙航空研究所 (東京帝国大学附置) → 昭和39年4月 宇宙科学研究所 (文部省移管) → 昭和56年4月 境界領域研究施設 (工学部附属施設)

### ○東京天文台沿革

明治7年6月 觀象台 (海軍省所管) → 海軍水路部觀象台の天象部 → 明治19年1月 海軍觀象台 → 明治19年4月 海軍水路部觀象台の天象部 → 明治15年2月 東京大学理学部天象台 → 明治19年3月 理科大学天象部 → 明治19年1月 理科大学附属 東京天文台 → 明治21年6月 理科大学附属 東京天文台 → 大正10年11月 (東京帝国大学附置) → 昭和24年5月 (東京大学附置) (昭和56年4月) 宇宙科学研究所 (文部省移管) (昭和56年4月) 境界領域研究施設 (工学部附属施設)

### ○地震研究所沿革

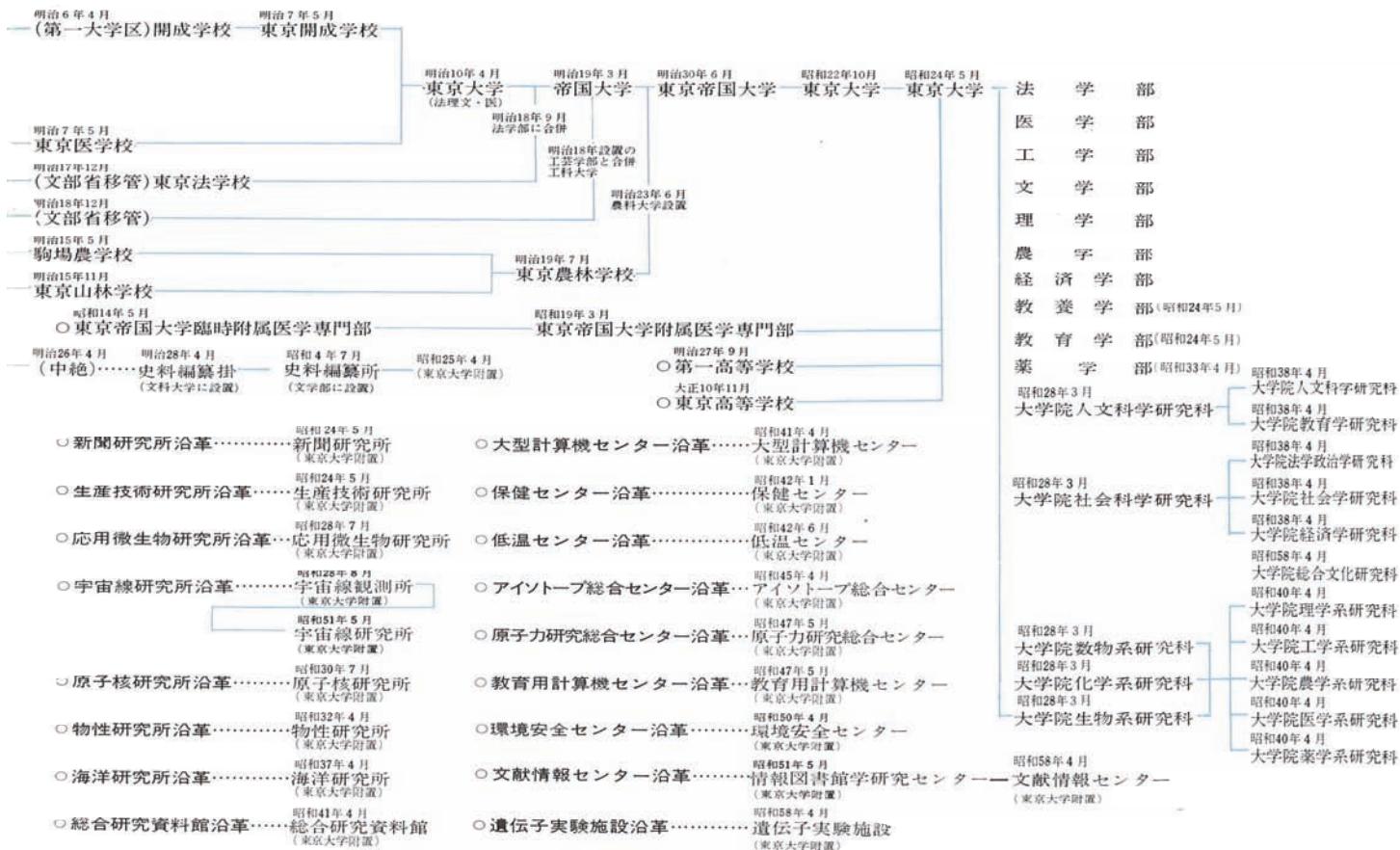
明治25年6月 地震予防調査会 (文部省内) → 昭和16年11月 (内務省地理局測量課觀象部) (内務省地理局第四部) → 昭和21年8月 (社会科学研究所) (東京帝国大学附置) → 昭和24年5月 (東京大学附置)

### ○東洋文化研究所沿革

明治25年6月 地震予防調査会 (文部省内) → 昭和16年11月 (内務省地理局測量課觀象部) (内務省地理局第四部) → 昭和21年8月 (社会科学研究所) (東京帝国大学附置) → 昭和24年5月 (東京大学附置)

### ○社会科学研究所沿革

明治25年6月 地震予防調査会 (文部省内) → 昭和16年11月 (内務省地理局測量課觀象部) (内務省地理局第四部) → 昭和21年8月 (社会科学研究所) (東京帝国大学附置) → 昭和24年5月 (東京大学附置)



## 役 職 員

総長  
事務局  
事務局長  
庶務部  
庶務部長  
庶務課長  
広報企画課長  
学務課長  
人事課長  
入学主幹  
国際主幹

経理部  
経理部長  
主計課長  
経理課長  
契約課長  
管材課長  
情報処理課長

施設部  
施設部長  
企画課長  
建築課長  
設備課長  
通信連絡課長

学生部  
学生部長  
学生部次長  
学生課長  
厚生課長

附属図書館  
図書館長  
事務部長  
総務課長  
整理課長  
閲覧課長

学部・同附属施設  
法学部  
法学部長  
外国法文献センター長

平野龍一  
篠澤公和  
安住藤吉  
小飛和宮  
佐河藤島  
小万林木  
柴橋本田  
老泉井川  
浅田昭  
立幸井昭  
北野田井  
田堀中津  
裏田島省  
沙島省  
上島省  
岡良相  
相良

夫彦元人  
和照昌守  
一昌守盈  
藤吉口彈野  
川内宮  
河小飛磯  
万柴宮  
柴橋宮  
老泉木  
浅幸田  
立幸井  
北野田  
田堀中  
裏田島  
沙島省  
上岡良  
岡相良

夫彦元人  
正清義  
和照昌守  
一昌守盈  
藤吉口彈野  
川内宮  
河小飛磯  
万柴宮  
柴橋宮  
老泉木  
浅幸田  
立幸井  
北野田  
田堀中  
裏田島  
沙島省  
上岡良  
岡相良

夫彦元人  
正清義  
和照昌守  
一昌守盈  
藤吉口彈野  
川内宮  
河小飛磯  
万柴宮  
柴橋宮  
老泉木  
浅幸田  
立幸井  
北野田  
田堀中  
裏田島  
沙島省  
上岡良  
岡相良

夫彦元人  
正清義  
和照昌守  
一昌守盈  
藤吉口彈野  
川内宮  
河小飛磯  
万柴宮  
柴橋宮  
老泉木  
浅幸田  
立幸井  
北野田  
田堀中  
裏田島  
沙島省  
上岡良  
岡相良

夫彦元人  
正清義  
和照昌守  
一昌守盈  
藤吉口彈野  
川内宮  
河小飛磯  
万柴宮  
柴橋宮  
老泉木  
浅幸田  
立幸井  
北野田  
田堀中  
裏田島  
沙島省  
上岡良  
岡相良

## 近代日本法政史料センター長

事務長  
医学部  
医学部長  
脳研究施設長  
医用電子研究施設長  
音声・言語医学研究施設長  
動物実験施設長  
事務長  
附属病院長  
看護学校長  
助産婦学校長  
事務部長  
総務課長  
管理課長  
医事課長  
附属病院分院長  
事務長

工学部  
工学部長  
総合試験所長  
原子力工学研究施設長  
境界領域研究施設長  
事務部長  
総務課長  
経理課長  
教務課長  
総合試験所事務長

文学部  
文学部長  
文化交流研究施設長  
北海文化研究常呂実習施設長  
事務長  
理学部  
理学部長  
臨海実験所長  
植物園長  
地球物理研究施設長  
素粒子物理学国際協力施設長

田中英夫  
上原芳夫  
三島渥澤  
興川原小坂  
竹安齊坂  
小坂小松  
田中英夫  
島津美島  
水上澤林元  
中立藤口林本  
本造臣尚郎  
喜重義拓榮  
三郎  
仁仁仁  
雲雲雲村木  
達林合  
木南中高下  
南南南南  
小河  
仁仁仁  
金武武良  
合  
木南中高下  
南南南南  
小河  
仁仁仁  
金武武良  
合  
木南中高下  
南南南南  
小河  
敬敬敬人  
要  
宫宮宮子  
宮宮宮子  
二二二金  
江木岩福  
小  
雄郎男直俊  
昌  
柴  
江木岩福  
小

分光化学センター長  
中間子科学実験施設長  
地殻化学実験施設長  
事務長

**農学部**

農学部長  
農場長  
演習林長  
牧場長  
家畜病院長  
水産実験所長  
緑地植物実験所長  
生物環境制御システムセンター長  
事務長  
農場事務長  
演習林事務長  
牧場事務長

**経済学部**

経済学部長  
日本産業経済研究施設長  
事務長

**教養学部**

教養学部長  
アメリカ研究資料センター長  
言語文化センター長  
事務部長  
総務課長  
経理課長  
教務課長  
学生課長  
図書課長

**教育学部**

教育学部長  
中学校長  
高等学校校長  
事務長

**薬学部**

薬学部長  
薬用植物園長  
事務長

雄光輔男  
子正久坦勇功郎郎  
晴敏良昭  
公公育  
田崎藤渡  
月田下崎田生尾野佐川井藤  
黒山佐石  
望角眞澤友羽齋平伊塙篠武

雄光輔男  
子正久坦勇功郎郎  
二郎卓照和隆  
尚尚紳  
伯伯浦  
佐佐三  
一本木  
間間間藤川内田島田  
芝柴榮吉  
谷谷江  
柏柏安

**大学院**

人文科学研究科委員会委員長  
教育学研究科委員会委員長  
法学政治学研究科委員会委員長  
社会学研究科委員会委員長  
経済学研究科委員会委員長  
総合文化研究科委員会委員長  
理学系研究科委員会委員長  
工学系研究科委員会委員長  
農学系研究科委員会委員長  
医学系研究科委員会委員長  
薬学系研究科委員会委員長

附置研究所・同附属施設

**医学研究所**

医学研究所所長  
病院長  
実験動物研究施設長  
奄美病害動物研究施設長  
生物製剤試験製造施設長  
微生物保存施設長  
遺伝子解析施設長  
事務部長  
管理課長  
経理課長

**東京天文台**

東京天文台長  
乗鞍コロナ観測所長  
岡山天体物理観測所長  
堂平観測所長  
人工衛星内計算施設長  
野辺山太陽電波観測所長  
木曾観測所長  
太陽活動世界資料解析センター長  
野辺山宇宙電波観測所長  
事務長

**地震研究所**

地震研究所所長  
筑波地震観測所長  
浅間火山観測所長  
江の島津波観測所長

敬順夫明美世雄一子一豊  
祐英 尚長信仁公濟

宮 中村伯間上雲月島谷  
二芝田辻佐本江南望三柏

健郎也寛雄介雄繁三昇  
源一秀昌久祥

高井内中内川田谷元原  
小藤山田成吉内中下上

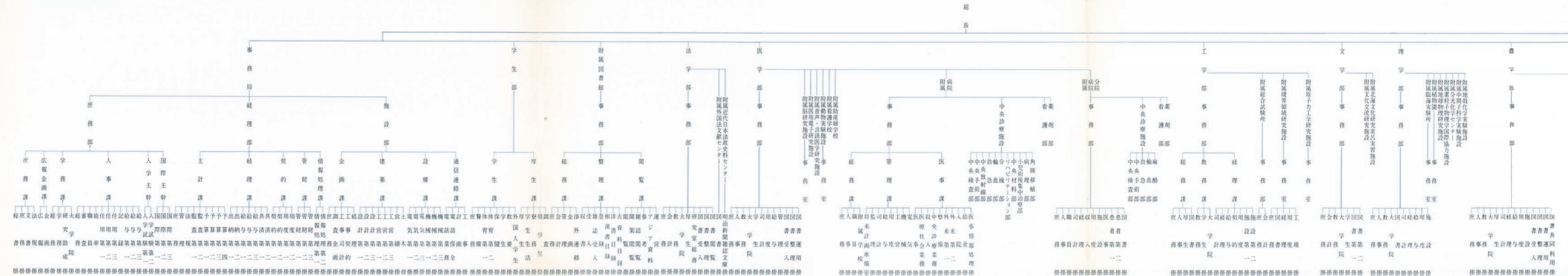
在井下在在斐瀬鍋羽浦  
古日山古古甲高田赤三

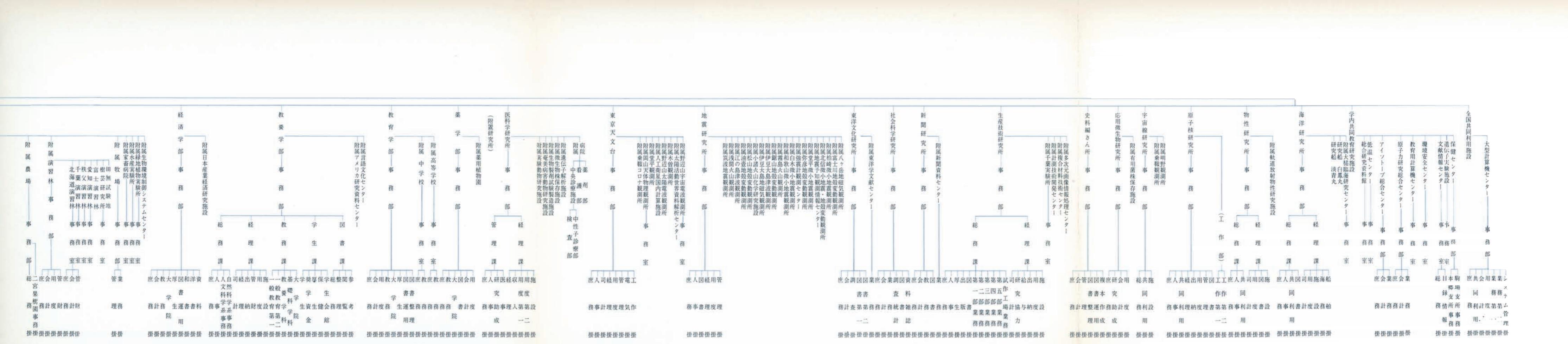
由榮泰由由敬文浩賢皓  
下宇下相

秀郎正秀秀造郎義司守  
鶴美鶴田  
輔夫輔勇  
大龍大

油壺地殼変動観測所長	男	男	男	男	向	向
松山地殼変動観測所長	勇	勇	勇	勇	郎	郎
小諸火山化学研究施設長	毅	毅	彥	彥	一	三
伊豆大島地磁気観測所長	勇	惠	三	三	夫	夫
伊豆大島津波観測所長	彦	朗	男	朗	佐	佐
鋸山地殼変動観測所長	治	治	治	治		
霧島火山観測所長	一	一	一	一		
和歌山微小地震観測所長	穀	信	穀	信		
白木微小地震観測所長	幸	幸	幸	幸		
強震計観測センター長	暉	暉	暉	暉		
弥彦地殼変動観測所長	周	周	建	建		
堂平微小地震観測所長	悦	建	德	四		
地震予知観測情報センター長	幸	建	建	四		
北信微小地震・地殼変動観測所長	原	原	慶	四		
柏崎微小地震観測所長	井	田	慶	四		
富士川地殼変動観測所長	武	原	金	金		
八ヶ岳地磁気観測所長	田	津	金	金		
事務長	笠	津	大	大		
	行	津	岡	岡		
	桿	原	野	野		
東洋文化研究所	大	原	盛	盛		
東洋文化研究所長	大	原	藤	藤		
東洋学文献センター長	野	部	嘉	雄		
事務長	岡	部	哲	雄		
社会科学研究所	大	石	一	男		
社会科学研究所長	泉	田	郎	夫		
事務長	稻	葉	嘉	夫		
新聞研究所	稻	葉	千	男		
新聞研究所長	稻	川	三	男		
新聞資料センター長	小	原	千	也		
事務長	石	村	三			
生産技術研究所	田	原	雄			
生産技術研究所長	早	原	智			
千葉実験所長	石	原	重			
計測技術開発センター長	早	上	茂			
複合材料技術センター長(事務取扱)	石	山	智			
多次元画像情報処理センター長	尾	澤	智			
事務部長	片	村	守			
総務課長	江	泰	泰			
経理課長	中	兵	兵			
史料編さん所	新	英	治			
史料編さん所長	宮	昌	一			
事務長	田	重				

## 事務組織図





## 学部 学科名・講座数

(昭和58年5月1日現在)

区分	学科名	講座数
法学部	第一類(私法コース) 第二類(公法コース) 第三類(政治コース)	51
医学部	医学科(42) 保健学科(9)	51
工学部	土木工学科(9) 建築学科(9) 都市工学科(8) 機械工学科(8) 産業機械工学科(6) 船用機械工学科(6) 精密機械工学科(8) 船舶工学科(9) 航空学科(11) 電気工学科(9) 電子工学科(6) 物理工学科(11) 計数工学科(10) 原子力工学科(9) 資源開発工学科(10) 金属工学科(6) 金属材料学科(6) 工業化学科(7) 合成化学科(6) 反応化学科(5) 化学工学科(5) 共通講座(1) ※工学系研究科(6)	171
文学部	第一類(文化学)(18) 第二類(史学)(14) 第三類(語学文学)(17) 第四類(行動学)(7)	56
理学部	数学科(9) 物理学科(2) 天文学科(3) 地球物理学科(5) 化学科(12) 生物化学科(5) 生物学科(12) 地学科(9) 情報科学科(4)	81
農学部	農業生物学科(10) 農芸化学科(16) 林学科(8) 水産学科(6) 農業経済学科(5) 農業工学科(6) 畜産獸医学科(10) 林産学科(6)	67
経済学部	経済学科 経営学科	18
教養学部	教養学科第一(総合文化)(16) 教養学科第二(地域文化)(16) 教養学科第三(相関社会科学)(12) 基礎科学科第一(相関基礎科学)(10) 基礎科学科第二(システム基礎科学)(9)	63
教育学部	教育学科(4) 教育心理学科(2) 学校教育学科(4) 教育行政学科(3) 体育学健康教育学科(2)	15
薬学部	薬学科(7) 製薬化学科(6) ※薬学系研究科(3)	16
計		589

備考 1. ( ) 内の数字は、講座数を示す。

2. ※工学系研究科は、大学院情報工学専門課程および化学エネルギー工学専門課程の固有の講座で、各3講座である。

3. ※薬学系研究科は、大学院生命薬学専門課程固有の講座である。

4. 経済学部講座数には、大講座6講座を含む。

## 大学院 研究科・専門課程

(昭和58年5月1日現在)

区 分	専 門 課 程 名
人文科学研究科	国語国文学 中国語中国文学 西洋古典学 英語英文学 独語独文学 仏語仏文学 露語露文学 言語学 国史学 東洋史学 西洋史学 考古学 哲学 中国哲学 印度哲学 儒理学 宗教学宗教史学 美学藝術学 美術史学 心理学
教育学研究科	教育学 教育心理学 学校教育学 教育行政学 体育学
法學政治学研究科	公法 民刑事法 基礎法学 政治
社会学研究科	社会学 社会心理学 文化人類学
経済学研究科	理論経済学・経済史学 応用経済学 経営学
総合文化研究科	比較文学比較文化 地域文化研究 國際関係論 相關社会科学
理学系研究科	数学 情報科学 物理学 天文学 地球物理学 化学 生物化学 動物学 植物学 人類学 地質学 鉱物学 地理学 相関理化学 科学史・科学基礎論
工学系研究科	土木工学 建築学 都市工学 機械工学 産業機械工学 船用機械工学 精密機械工学 船舶工学 航空学 電気工学 電子工学 物理工学 計数工学 原子力工学 資源開発工学 金属工学 金属材料学 工業化学 合成化学 反応化学 化学工学※情報工学※化学エネルギー工学
農学系研究科	農業生物学 農芸化学 林学 水産学 農業経済学 農業工学 畜産獸医学 林產学
医学系研究科	第一基礎医学 第二基礎医学 第三基礎医学 社会医学 第一臨床医学 第二臨床医学 第三臨床医学 第四臨床医学 保健学
薬学系研究科	薬学 製薬化学※生命薬学

備考 ※印は、対応する学科を持たない専門課程（独立専攻）である。

## 附置研究所

(昭和58年5月1日現在)

研究所名	設置目的及び研究部門名	部門数
医科学研究所	感染症、がんその他の特定疾患に関する学理及びその応用の研究 細菌 細菌感染 免疫学 ウィルス ウィルス感染 寄生虫 アレルギー学 獣医学 制癌 癌細胞学 癌体質学 癌ウイルス 癌生物学 病理学 微細形態学 化学 細胞化学 生物物理化学 生物有機化学 細胞遺伝学 臓器移植生理学 感染症 癌病態学 病態薬理学	24
東京天文台	天文学に関する事項の研究及び天象観測並びに暦書編製、中央標準時の決定及び現示並びに時計の検定に関する事務 天文時 子午線 天体掃索 太陽電波 太陽物理 測光 恒星分光 恒星分類 人工天体運動 銀河系 太陽分光測光	11
地震研究所	地震の学理及び震災予防に関する事項並びに爆震・爆風及び地震探鉱法に関する事項の研究 地震波理論 発震機構 地震探査 地震脈動計測 地震地かく変動計測 地球電磁気 重力・熱 岩石学 火山地質学 火山物理学 火山化学 津波・高潮 震災予防 爆震・爆風 応用地震学 地盤動力学 地震活動 地球テクトニクス	18
東洋文化研究所	東洋文化に関する総合研究 汎アジア 東アジア 南アジア 西アジア	4(4)
社会科学研究所	社会科学に関する総合研究 私法 公法 社会法 政治 農業 工業 財政金融 労働 ヨーロッパ圏法律 ヨーロッパ圏政治 ヨーロッパ圏政経第一 ヨーロッパ圏経済第二 アメリカ圏政治 アメリカ圏経済 社会主義圏法律 社会主義圏政治 社会主義圏経済 ※比較法	18
新聞研究所	新聞及び時事についての出版、放送又は映画に関する研究並びにこれらの事業に従事し、又は従事しようとする者の指導及び養成 マス・コミュニケーション理論 マス・コミュニケーション史 コミュニケーション過程 マス・コミュニケーション・メディア世論・宣伝 放送 情報社会 ※社会情報システム	8

(昭和58年5月1日現在)

研究所名	設置目的及び研究部門名	部門数
生産技術研究所	生産に関する技術的問題の科学的総合研究並びに研究成果の実用化試験  応用数学 応用光学 応用超音波工学 放射線工学 材料強度機構学 動的材料強弱学 流体物理学 伝熱工学 機械力学 流体機械学 热源動機学 変形加工学 船体運動学 切削工学計画工学 精密工作学 化学機械学 耐震機械構造学 画像電子デバイス工学 電力工学 画像情報機器学 電力機器学 応用電子工学 マイクロ波工学 電子演算工学 情報処理工学 無機工業化学 有機工業化学 鉄鋼製錬工学 環境計測化学 工業物理化学 複合金属素材工学 環境化学工学 金属材料学 放射性同位元素工学 交通制御工学 建築生産学 水工学 建築構造学 土木構造学 地形情報処理工学 生産技術史 環境制御物理学 生産施設防災工学	43
史料編さん所	本邦に関する史料の研究、編さん及び出版  古代史料 中世史料 近世史料 古文書・古記録 特殊史料	5(5)
応用微生物研究所	応用微生物に関する学理及びその応用の研究  発酵菌学 遺伝・育種 分類・保存 生理 酶素 抗生物質 生合成第一 化学 生物物理 生合成第二 生物工学 生物活性	12
※宇宙線研究所	宇宙線の観測及び研究  超高エネルギー弱相互作用 ミュー中間子測定 宇宙線学 超高エネルギー強相互作用第一 超高エネルギー強相互作用第二 中間子物理学実験 ※宇宙線計測	7
※原子核研究所	原子核及び素粒子に関する実験的研究並びにこれに関連する理論的研究  荷電粒子原子核反応 中性子原子核反応 放射能 原子核測定装置 同位体分離 原子核理論 高エネルギー粒子加速装置 高エネルギーガンマ線 原子核物理学応用 バイ中間子測定 高エネルギー電子線測定 高エネルギー核物理学 放射線管理 ※超高真空学	14

(昭和58年5月1日現在)

研究所名	設置目的及び研究部門名	部門数
※物性研究所	物性に関する実験的研究及びこれに関連する理論的研究	6(5)
	極限物性 軌道放射物性 中性子回折物性 凝縮系物性 理論 ※固体物性	
※海洋研究所	海洋に関する基礎的研究	15
	海洋物理 海洋気象 海底物理 海底堆積 大洋底構造地質 海洋無機化学 海洋生化学 海洋生物生理 海洋生物生態 プランクトン 海洋微生物 資源解釈 資源生物 資源環境 漁業測定	
計		185(14)

備考 1. ※印は、全国共同利用研究所を示す。

2. ( )内の数字は、大研究部門を示し、内数である。

3. 研究部門名欄の※印は、客員研究部門である。

## 学内共同教育研究施設等

教育研究施設等	設置目的
総合研究資料館	研究及び教育に資するため、学術研究資料を総合的に収集整理保存し、有効な利用をはかるとともに、資料並びにその保全に関する基礎的な研究を行い、それらに必要な施設及び設備を維持し、運営する。
低温センター	液体ヘリウムの生産及び学内供給、液体窒素の供給業務を行う。又極低温研究装置の開発と共に、設備を学内の共同利用に供する。
アイソトープ総合センター	アイソトープ関係の研究・教育のためその施設を学内各部局研究者の共同利用に供するとともに学内のアイソトープの管理を総括する。
原子力研究総合センター	その施設を学内原子力関係の研究者の共同利用に供するとともに、その施設及び設備を利用する原子力研究の推進・調整を行う。
教育用計算機センター	その施設を学内各部局の教育を主とする共同利用に供することを目的とし、必要に応じて高速計算機に関連する教育についての学部間及び大学院研究科間の連絡を行う。
環境安全センター	環境安全に関する調査研究を行うとともに研究教育活動に伴い発生する公害を防止し、教職員・学生及び周辺地域住民の生活環境の安全確保をはかる。
文献情報センター	全国的な文献情報流動システムに関する研究開発及び要員の教育訓練を行うとともに、同システムに係る事業を行う。
遺伝子実験施設	組換えDNA実験に関する研究、教育並びに組換えDNA実験の促進と安全の確保をはかる。
保健センター	本学の保健に関する専門的業務を統一的に行い、もって学生及び教職員の健康の保持、増進をはかるとともに、診療を行う。

全国共同利用施設	設置目的
大型計算機センター	高速計算機を管理運営するとともにその整備をはかり、全国の研究者の研究のため共同利用に供する。

## 学生・研究生数

(昭和58年5月1日現在)

学部	種別	学 生	研 究 生	計	大学院	種別	学 生		外 国 人 研 究 生	計
							修 士	博 士		
法 学 部	(2) 1,667			(2) 1,667	人文科学研究科	(10) 284	(15) 343	(27) 27	(52) 654	
医 学 部	(6) 501	(2) 121		(8) 622	教育学研究科	(4) 87	(3) 105	(11) 11	(18) 203	
工 学 部	(11) 1,813	(1) 31		(12) 1,844	法学政治学研究科	(1) 31	(3) 37	(16) 16	(20) 84	
文 学 部	(2) 729		33	(2) 762	社会学研究科	(1) 53	(9) 78	(15) 15	(25) 146	
理 学 部	(3) 573	(2) 54		(5) 527	経済学研究科		(4) 103	(5) 5	(9) 108	
農 学 部	(3) 499	(3) 83		(6) 582	総合文化研究科	(3) 35	(3) 17	(12) 12	(18) 64	
経 済 学 部	(2) 802			(2) 802	理学系研究科	(8) 465	(22) 460	(29) 29	(59) 954	
教 養 学 部	(31) 7,030	(1) 43		(32) 7,073	工学系研究科	(39) 950	(60) 397	(96) 96	(195) 1,443	
教 育 学 部		204	25	229	農学系研究科	(14) 219	(46) 237	(27) 27	(87) 483	
薬 学 部	(1) 134	(1) 24		(2) 158	医学系研究科	(4) 41	(10) 11	(36) 36	(50) 193	
計	(61) 13,952	(10) 414		(71) 14,366	薬学系研究科	(3) 97	(7) 75	(7) 7	(17) 179	
					計	(87) 2,262	(182) 1,968	(281) 281	(550) 4,511	
合 計		学 生	(330) 18,182		研 究 生	(291) 695	総 計	(621) 18,877		

備考 1. ( ) 内の数字は、外国人を示し、内数である。

2. 教養学部学生数の中には、前期課程学生6,684名を含む。

## 本学に在学している外国人学生の数

(昭和58年5月1日現在)

地域	国名又は 地域名	学部 学生	大学院		学部 研究生	大学院 外国人 研究生	計
			修士	博士			
ア ジ ア	バングラデシュ			1		2	3
	カンボジア			1			1
	中 (台) 国 湾)	19 2	17 23	5 43		54 1 62	95 131
	香 港	1		3		1	5
	イ ン ド		1	4		6	11
	イン ドネ シア		1	4		2	7
	マ レ シ ア	4		2		3	9
	ネ バ ル			3			3
	北 朝 鮮	5	1	1	4	1	12
	フィ リ ピン		1	2	1	5	9
中 東	シン ガ ポ ール	6	1	1			8
	韓 国	16	22	56	3	46	143
	スリ ラン カ		1	5		2	8
	タ イ	1	7	7		9	24
	ベ ト ナ ム			4			4
エ ジ プ ト			1	4		2	7
	イ ラ ン			7		1	8
	イス ラ エル					1	1
	レ バ ノ ン					2	2

地域	国名又は 地域名	学部 学生	大学院		学部 研究生	大学院 外国人 研究生	計
			修士	博士			
ア フ リ カ	エ チ オ ビ ア						1 1
	ガ ー ナ				1		1
ヨ	オ ー ス ト リ ア						3 3
リ	ペ ル ギ ー						1 1
ロ	デン マー ク						1 1
ツ	東 ド イ ツ						1 1
バ	西 ド イ ツ				1		4 5
	フィ ン 兰 ド				2		1 3
フ	フ ラ ン ス		2	2			13 17
リ	ギ リ シ ア				1		1
ツ	ハ ン ガ リ ー				1		2 3
バ	イ タ リ ア						2 2
	ノ ル ウ エ ー						1 1
ス	ポ ー ラ ンド						4 4
ペ	ス ペ イ ン				1		1
	ス ウェ ー デ ン						1 1
イ	イ ギ リ ス	1					2 3
ギ	ユ ゴ ス ラ ビ ア						1 1
リ	カ ナ ダ						1 1
メ	ア メ リ カ	2	3	8			28 41

## 本学に在学している外国人学生の数

地域	国名又は 地域名	学部 学生	大学院		学部 研究所	大学院 外国人 研究生	計
			修士	博士			
中 南 米	アルゼンチン			2			2
	ブ ラ ジ ル		1	7		8	16
	チ リ			1			1
	メ キ シ コ			1		2	3
	ペ ル 一		1				1
	ベネズエラ			1			1
オ セ ア ニ ア	オーストラリア		1	2		2	5
	ニュージーランド					1	1
その他	無 国 籍					1	1
	計	(29) 57	( 3) 86	( 6) 182	( 7) 9	( 3) 280	(48) 614

備考 ( )内の数字は、留学生以外の外国人を示し、内数である。

## 本学から外国へ留学・修学している者の数

(昭和58年5月1日現在)							
地 域	国名又は 地域名	学部 学生	大学院		計		
			修士	博士			
ア	中 国 (台 湾)				9	9	
	香 港				1	1	
ジ	イ ン ド				2	2	
	インドネシア				1	1	
ア	タ イ				1	1	
	エ ジ ブ ト				1	1	
中近東	イ 斯 ラ エ ル				1	1	
	チ ェ コスロバキア				1	1	
	フ ラ ン ス	1	2	20	23		
	西 ド イ ツ				13	13	
	イ タ リ ア				1	1	
	ノルウェー				1	1	
ヨ ー ロ ッ パ	ポーランド				1	1	
	イ ギ リ ス	2			2	4	
	ス イ ス				1	1	
	カ ナ ダ				1	1	
	ア メ リ カ	2	10	48	60		
	メ キ シ コ				1	1	
オ セ ア ニ ア	オーストラリア				1	6	
	ニュージーランド				1	1	
計			5	18	110	133	

## 学生入学定員の推移

(昭和58年5月1日現在)

年 度	入 学 定 員		
	学 部	大 学 院	
		修 士	博 士
昭 和 40 年 度	2,831	883	502
41	2,936	961	593
42	3,008	984	610
43	3,063	1,050	669
44	"	1,091	683
45	"	1,121	706
46	"	1,158	732
47	"	1,201	745
48	"	1,205	777
49	"	1,213	801
50	"	1,244	823
51	"	1,292	874
52	"	1,272(52)	877
53	"	1,284(52)	887
54	"	1,290(52)	898(52)
55	"	1,305(52)	902(52)
56	"	1,307(52)	907(52)
57	"	1,319(52)	916(52)
58	"	1,333(53)	918(53)

備 考 ( )内の数字は、5年一貫制博士課程(経済学研究科)  
の入学定員を示し、内数である。



## 卒業生・大学院修了者・学位授与者累計数

(昭和58年5月1日現在)

学 部 卒 業 生			大 学 院 修 了 者			論文提出による学位授与者		
旧 制		新 制	修 士 課 程		博 士 課 程	種 別	旧 制	新 制
法 学 士	29,148	法 学 士	18,446	文学修士	2,832	文学博士	30	文学博士
法 律 学 士	58	医 学 士	2,703	教育学修士	825	教育学博士	25	教育学博士
医 学 士	7,258	薬 学 士	1,602	法学修士	354	法学博士	120	法学博士
製 薬 士	34	衛 生 看 護 学 士	278	国際学修士	184	経済学博士	25	経済学博士
薬 学 士	1,290	工 学 士	20,031	経済学修士	536	社会学博士	16	社会学博士
工 学 士	18,393	文 学 士	7,910	社会学修士	257	理 学 博 士	1,849	理 学 博 士
文 学 士	11,126	理 学 士	5,486	理 学 修 士	4,525	工 学 博 士	1,968	工 学 博 士
理 学 士	4,626	農 学 士	5,991	工 学 修 士	7,866	農 学 博 士	914	農 学 博 士
農 学 士	7,438	経 済 学 士	9,639	農 学 修 士	2,078	薬 学 博 士	457	薬 学 博 士
農 芸 化 学 士	12	教 養 学 士	3,099	薬 学 修 士	952	医 学 博 士	803	医 学 博 士
林 学 士	517	教 育 学 士	1,842	保健学修士	225	保健学博士	58	保健学博士
獣 医 学 士	268	保 健 卫 生 学 士	386					
水 産 学 士	57							
経 済 学 士	11,201							
准 医 学 士	6							
司法省法学校成業生	4							
工部大学校卒業生	9							
農科大学林学科卒業生	2							
農科大学農学科第一部卒業生	1							
計	91,448	計	77,413	計	20,634	計	6,265	
総 計			195,760			計	11,184	6,480

## 卒業後の就職状況

昭和55年度卒業者就職状況(学部学生)

〔昭和57年3月31日現在〕

区分	学部別	法	経	文	育	養	理	工	農	薬	医	保 健	計	比 率 (%)	55年度 同期比率 (%)
卒 業 者 数 (A)		700 (22)	369 (13)	305 (46)	84 (18)	134 ( 24)	246 (21)	822 ( 7)	220 (11)	74 (14)	99 ( 8)	36 ( 5)	3,089 (189)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
就 職 希 望 者 数 (B)		603 (14)	330 (11)	177 (33)	64 (14)	88 ( 16)	46 ( 7)	412 ( 5)	124 ( 5)	27 ( 7)		17 ( 3)	1,888 (115)	61.1 (60.8)	60.9 ( 54.4)
就 職 者 数 (C)		603 (14)	330 (11)	177 (33)	53 (12)	81 ( 15)	46 ( 7)	412 ( 5)	124 ( 5)	27 ( 7)		17 ( 3)	1,870 (112)	60.5 (59.3)	59.9 ( 52.8)
そ の 他 (A-C)		97 ( 8)	39 ( 2)	128 (13)	31 ( 6)	53 ( 9)	200 (14)	410 ( 2)	96 ( 6)	47 ( 7)	99 ( 8)	19 ( 2)	1,219 ( 77)	39.5 (40.7)	40.1 ( 47.2)
そ の 他 (A-C) の 内 訳	家 事 従 事 者 数	1 (-)	9 (-)	5 (-)	1 ( 1)	5 ( 1)		1 (-)					22 ( 2)	0.7 ( 1.1)	0.5 ( 3.3)
	進 学 者 数 (大学院・学士入学・ 研究生)	21 ( 1)	30 ( 2)	90 (10)	19 ( 3)	44 ( 7)	191 (13)	394 ( 2)	82 ( 2)	38 ( 4)	1 (-)	19 ( 2)	929 ( 46)	30.1 (24.3)	30.1 ( 28.3)
	そ の 他	75 ( 7)		33 ( 3)	11 ( 2)	4 ( 1)	9 ( 1)	15 (-)	14 ( 4)	9 ( 3)	98 ( 8)		268 ( 29)	8.7 (15.3)	9.5 ( 15.6)
就職希望率 ( $\frac{B}{A} \times 100$ ) (%)		86.1 (63.6)	89.4 (84.6)	58.0 (71.7)	76.2 (77.8)	65.7 (66.7)	18.7 (33.3)	50.1 (71.4)	56.4 (45.5)	36.5 (50.0)		47.2 ( 60.0)	61.1 (60.8)		
就職決定率 ( $\frac{C}{B} \times 100$ ) (%)		100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	82.8 (85.7)	92.0 (93.8)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)			100.0 (100.0)	99.0 (97.4)		
昭和55年度同期就職決定率 (%)		100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	61.1 (76.9)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	99.8 (100.0)	95.1 (100.0)	100.0 (100.0)		100.0 (100.0)	98.4 (96.9)		

備 考 ( )内数字は女子学生数を内数で示したものである。

## 附属学校の入学定員、在学者数

(昭和58年5月1日現在)

### ○医学部附属看護学校

学 年 别	入 学 定 員	在 学 者 数
1 年	50	42
2 年	50	43
3 年	50	42
計	150	127

### ○教育学部附属中学校

学年別	学級数	男女別	入 学 定 員		在 学 者 数	
1 年	3	男	60	120	60	119
		女	60		59	
2 年	3	男	60	120	59	118
		女	60		59	
3 年	3	男	60	120	60	115
		女	60		55	
計	9	男	180	360	179	352
		女	180		173	

### ○医学部附属助産婦学校

学 年	入 学 定 員	在 学 者 数
1 年	20	20

### ○教育学部附属高等学校

学年別	学級別	男女別	在 学 者 数	
1 年	3	男	61	118
		女	57	
2 年	3	男	56	112
		女	56	
3 年	3	男	62	119
		女	57	
計	9	男	179	349
		女	170	

備考 高等学校は中学校から連絡進学させる。

## 部局別蔵書数

(昭和58年3月31日現在)

区分		和漢書	洋書	計
法	学部	131,475 冊	227,868 冊	359,343 冊
法学部附属外国法文献センター		0	42,936	42,936
法学部附属近代日本法政史料センター		42,500	500	43,000
医	学部	64,777	146,345	211,122
医学部附属病院分院		11,431	12,997	24,428
工	学部	122,861	185,121	307,982
文	学部	234,708	237,030	471,738
理	学部	36,167	157,715	193,882
農	学部	153,333	92,738	246,071
農学部附属演习林		16,813	6,770	23,583
経	済学部	208,566	193,912	402,478
教	養学部	304,387	340,973	645,360
教	育学部	32,631	34,517	67,148
薬	学部	6,146	19,267	25,413
計		1,365,795	1,698,689	3,064,484
医	科学研究所	7,371	31,915	39,286
東	京天文台	11,943	32,739	44,682
地	震研究所	13,842	21,952	35,794
東	洋文化研究所	292,723	46,674	339,397
東洋文化研究所附属東洋学文献センター		9,121	58	9,179

区分		和漢書	洋書	計
社会科学研究所		96,966 冊	66,204 冊	163,170 冊
新聞研究所		33,656	24,141	57,797
新聞研究所附属新聞資料センター		17,418	16,791	34,209
生産技術研究所		59,058	76,782	135,840
史料編さん所		342,776	8,136	350,912
応用微生物研究所		2,178	15,447	17,625
宇宙線研究所		345	342	687
原子核研究所		6,814	21,109	27,923
物性研究所		7,629	31,264	38,893
海洋研究所		6,910	17,110	24,020
計		908,750	410,664	1,319,414
総合研究資料館		761	676	1,437
大型計算機センター		1,765	1,624	3,389
アイソトープ総合センター		400	668	1,068
低温センター		146	191	337
情報図書館学研究センター		465	440	905
計		3,537	3,599	7,136
総合図書館		519,799	331,501	851,300
合計		2,797,881	2,444,453	5,242,334

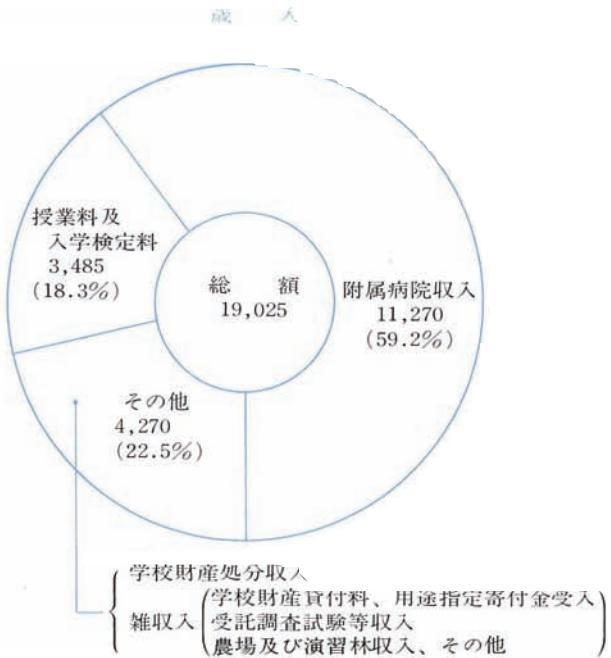
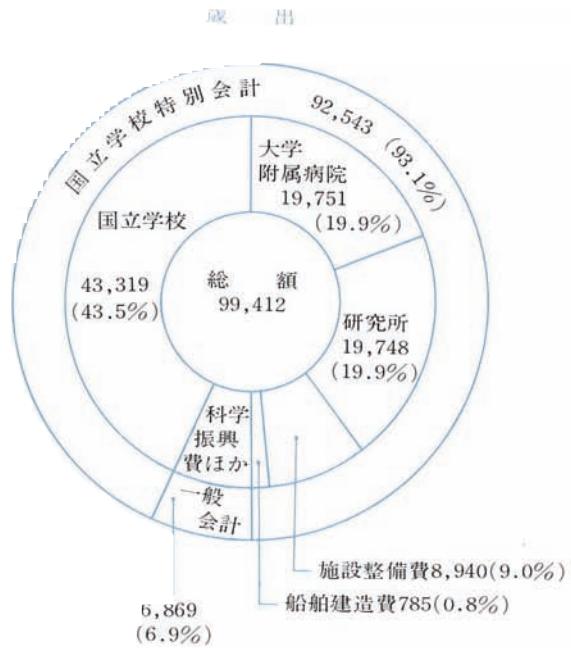
## 附属病院診療科および病床数

(昭和58年5月1日現在)

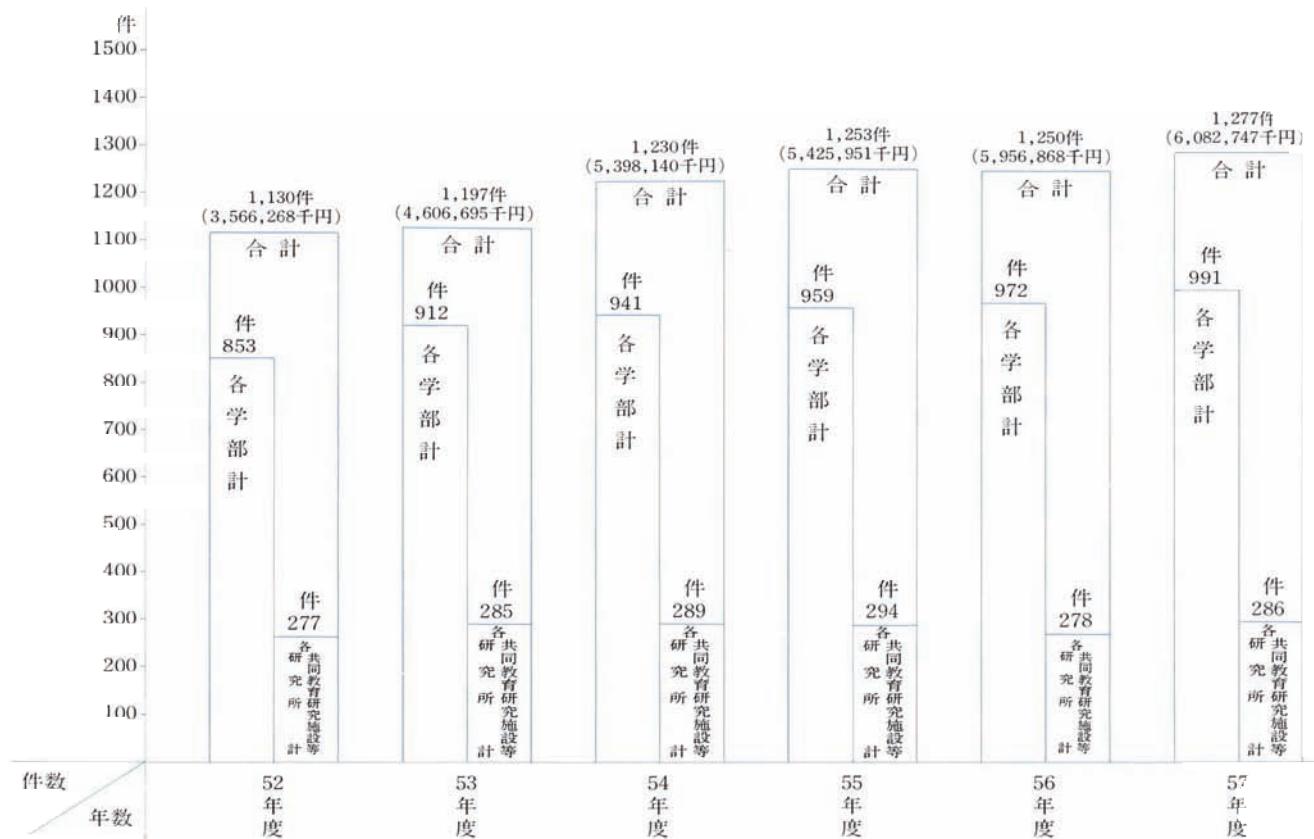
医学部附属病院				医学部附属病院分院		医科学研究所附属病院	
診療科名	実病床数	診療科名	実病床数	診療科名	実病床数	診療科名	実病床数
第一内科	52	眼科	40	内科	57	内科	74
第二内科	52	皮膚科	30	外科	58	外科	37
第三内科	52	泌尿器科	40	整形外科	13	放射線科	0
物療内科	41	精神神経科	39	産科婦人科	29	人工臓器移植科	9
老人科	17	耳鼻咽喉科	50	小児科	30	感染免疫内科	15
第一外科	50	放射線科	14	眼科	11		
第二外科	40	麻酔科	5	皮膚科	5		
脳神経外科	30	歯科口腔外科	20	泌尿器科	8		
胸部外科	34	形成外科	15	神経科	15		
整形外科	45	小児外科	16	耳鼻咽喉科	15		
産科婦人科	54	神経内科	30	放射線科	2		
小児科	45			歯科口腔外科	2		
				心療内科	0		
計	811			計	245	計	135

## 昭和57年度決算額

(単位：百万円)



## 科学研究費補助金採択件数年度別推移



## 土地建物面積ならびに船舶数

種 別	数 量	種 別	数 量	種 別	数 量
本部		農学部附属演習林	m <sup>2</sup>	理学部	104,850m <sup>2</sup>
附属図書館		応用微生物研究所	112,968	附属植物園	借入地 10
総合研究資料館		地震研究所		理学部	76,555
環境安全センター		教育学部附属学校	48,663	附属臨海実験所	借入地 167
法医学	一部	海洋研究所		農学部	
医学	一部	医科学研究所	68,450	附属水産実験所	借入地 19,945
附属病院	m <sup>2</sup>	医科学研究所		農学部	
工学生	一部	奄美病害動物研究施設	8,043	附属農場	225,328
文理学生	一部	工学部	97,694	農学部	324,422,230
経済学生	一部	附属境界領域研究施設		附属演習林(隔地)	借入地 350,695
教育学生	一部	生産技術研究所	47,816	海洋研究所	35,445
薬学生	一部	物性研究所(麻布)		大槌臨海研究センター	借入地 10,320
東洋文化研究所		原子核研究所	45,521	検見川総合運動場	280,463
社会化学研究所		宇宙線研究所			国有地1,322,563
新聞研究所		生産技術研究所	101,490		借入地 500,722
史料編さん所		附属千葉実験所			地上権 11,444
		東京天文台	317,200		国有地 327,946,135
大型計算機センター		東京天文台		土 地 総 計	借入地 1,511,151
低温センター		附属岡山天体物理観測所	借入地 520,405		地上権 11,444
アイソトープ総合センター		東京天文台			
原子力研究総合センター		附属野辺山太陽電波観測所	借入地 108,887	建 物	建面積 341,228
教育用計算機センター		附属野辺山宇宙電波観測所			延面積 968,929
工学部総合試験所		医学部	22,799		
農学生		附属病院分院		船 (汽 船)	3,694 t 9隻
		理学部			
		附属植物園	161,588	船 (雜 船)	45隻

## 所在地一覧

### 事務局・学生部・附属図書館

#### 法 学 部

外国法文献センター  
近代日本法政史料センター

#### 医 学 部

附属病院 看護学校 助産婦学校  
脳研究施設 医用電子研究施設  
音声言語医学研究施設 動物実験施設  
附属病院分院

#### 工 学 部

総合試験所  
原子力工学研究施設  
境界領域研究施設

#### 文 学 部

文化交流研究施設  
北海文化研究常呂実習施設

#### 理 学 部

臨海実験所  
植物園  
植物園分園  
地球物理研究施設  
素粒子物理学国際協力施設  
分光化学センター  
中間子科学実験施設  
地殻化学実験施設

#### 農 学 部

農場（多摩・二宮）  
演習林  
（千葉 北海道 秩父 愛知 富士 樹芸研究所 田無試験地）  
牧場  
家畜病院  
水産実験所  
緑地植物実験所  
生物環境制御システムセンター

東京都文京区本郷7-3-1

〃

〃

〃

〃

〃

東京都文京区目白台3-28-6

東京都文京区本郷7-3-1

東京都文京区弥生2-11-16

茨城県那珂郡東海村白方白根2-22

東京都目黒区駒場4-6-1

東京都文京区本郷7-3-1

〃

北海道常呂郡常呂町栄浦

東京都文京区本郷7-3-1

神奈川県三浦市三崎町小綱代

東京都文京区白山3-7-1

栃木県日光市花石町1842

茨城県新治郡八郷町柿岡

東京都文京区本郷7-3-1

〃

〃

東京都文京区弥生1-1-1

東京都田無市緑町1-1-1（多摩）

東京都文京区弥生1-1-1

茨城県西茨城郡岩間町安居3145

東京都文京区弥生1-1-1

静岡県浜名郡舞阪町舞阪

千葉県千葉市稲毛町1051

東京都文京区弥生1-1-1

電 (812) 2 1 1 1

〃

〃

〃

〃

電 (815) 5 4 1 1

電 (812) 2 1 1 1

〃

電 (943) 1 1 5 1

電 (812) 2 1 1 1

〃

電 02928(2) 1 6 1 1

電 (485) 3 1 1 1

電 (812) 2 1 1 1

〃

電 015254(常呂) 2386~7

電 (812) 2 1 1 1

電 0468(81) 4105~7

電 (814) 0 138~9

電 0288(4) 0 2 0 6

電 029943-1 2 2 1

電 (812) 2 1 1 1

〃

〃

〃

〃

電 0424(63) 1 6 1 1

電 (812) 2 1 1 1

電 0299(45) 2 6 0 6

電 (812) 2 1 1 1

電 05359(2) 2821~2

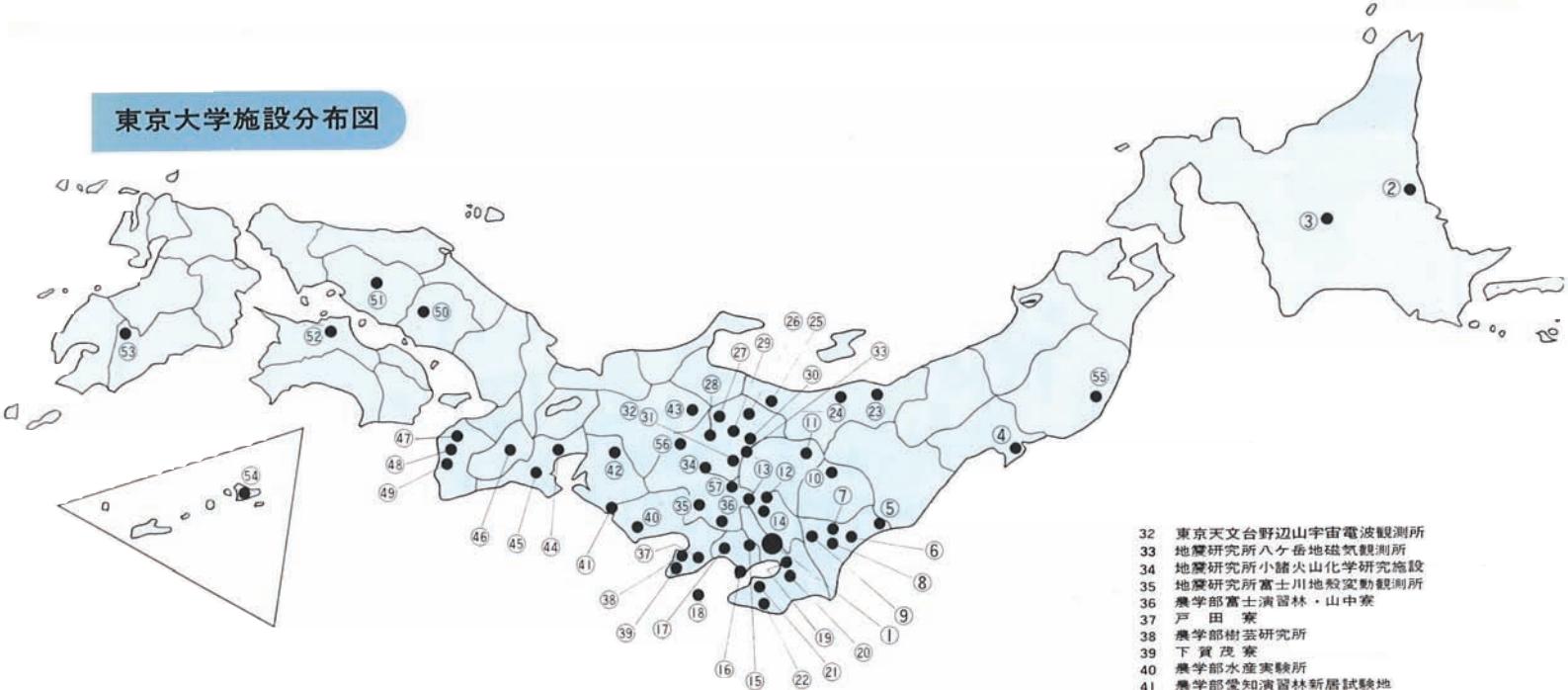
電 0472(73) 8 3 2 6

電 (812) 2 1 1 1

経済学部	日本産業経済研究施設	東京都文京区本郷7-3-1	電 (812) 2 1 1 1
教養学部		〃	〃
"	アメリカ研究資料センター	東京都目黒区駒場3-8-1	電 (467) 1 1 7 1
"	言語文化センター	〃	〃
教育学部		〃	〃
"	中学校 高等学校	東京都文京区本郷7-3-1	電 (812) 2 1 1 1
薬学生部		東京都中野区南台1-15-1	電 (377) 3 4 1 1
"	薬用植物園	東京都文京区本郷7-3-1	電 (812) 2 1 1 1
医科学研究所		千葉県千葉市稲町1479	電 0472(73) 7 4 1 3
"	附属病院 実験動物研究施設	東京都港区白金台4-6-1	電 (443) 8 1 1 1
"	奄美病害動物研究施設	〃	〃
"	生物製剤試験製造施設	鹿児島県大島郡瀬戸内町手安字須手802	電 09977(2) 0 3 7 3
"	微生物株保存施設	東京都港区白金台4-6-1	電 (443) 8 1 1 1
"	遺伝子解析施設	〃	〃
東京天文台		〃	〃
"	乗鞍コロナ観測所	東京都三鷹市大沢2-21-1	電 0422(32) 5 1 1 1
"	岡山天体物理観測所	長野県南安曇郡安曇村乗鞍岳	電 0263(33) 7 4 5 5
"	室平観測所	岡山県浅口郡鴨方町大字本庄	電 086544-2 1 5 6
"	人工衛星国内計算施設	埼玉県比企郡都幾川村	電 04936(7) 0 2 2 4
"	野辺山太陽電波観測所	東京都三鷹市大沢2-21-1	電 0422(32) 5 1 1 1
"	木曾観測所	長野県南佐久郡南牧村野辺山	電 02679(8) 2 0 3 4
"	太陽活動世界資料解析センター	長野県木曾郡三岳村字樽沢10762-30	電 026452-3 3 6 0
"	野辺山宇宙電波観測所	東京都三鷹市大沢2-21-1	電 0422(32) 5 1 1 1
地震研究所		長野県南佐久郡南牧村野辺山	電 02679(8) 2 8 3 1
"	観測所 (筑波地震 浅間火山 江の島津波 油壺地殻変動 松山地殻変動 小諸火山 化学研究施設 伊豆大島地磁気 伊豆大島津波 鋸山地殻変動 霧島火山 和歌山 微小地震 白木微小地震 強震計観測センター 弥彦地殻変動 堂平微小地震 地 震予知観測情報センター 北信微小地震・地殻変動 柏崎微小地震 富士川地殻變 動 八ヶ岳地磁気)	東京都文京区弥生1-1-1	電 (812) 2 1 1 1
東洋文化研究所			
"	東洋学文献センター	東京都文京区本郷7-3-1	電 (812) 2 1 1 1
社会科学研究所		〃	〃
新聞研究所		〃	〃
"	新聞資料センター	〃	〃

生産技術研究所			
"	千葉実験所	東京都港区六本木7-22-1	電 (402) 62311
"	計測技術開発センター	千葉県千葉市弥生町1-8	電 0472(51) 8311
"	複合材料技術センター	東京都港区六本木7-22-1	電 (402) 62311
"	多次元面像情報処理センター	"	"
史料編さん所		"	"
応用微生物研究所		東京都文京区本郷7-3-1	電 (812) 21111
"	有用菌株保存施設	東京都文京区弥生1-1-1	"
宇宙線研究所		"	"
"	乗鞍観測所	東京都田無市緑町3-2-1	電 0424(61) 41311
"	明野観測所	岐阜県大野郡丹生川村乗鞍岳	電 0263(33) 7456
原子核研究所		山梨県北巨摩郡明野村浅尾	電 05512(5) 2301
物性研究所	軌道放射物性研究施設	東京都田無市緑町3-2-1	電 0424(61) 41311
"		東京都港区六本木7-22-1	電 (478) 68111
海洋研究所	研究船（淡青丸 白鳳丸）	東京都田無市緑町3-3-1	電 0424(61) 41311
"		東京都中野区南台1-15-1	電 (376) 1251
学内共同教育研究施設等	大槌臨海研究センター	岩手県上閉伊郡大槌町赤浜2-106-1	電 01934(2) 5611
"			
"	総合研究資料館	東京都文京区本郷7-3-1	電 (812) 21111
"	低温センター	東京都文京区弥生2-11-16	"
"	アイソトープ総合センター	"	"
"	原子力研究総合センター	"	"
"	教育用計算機センター	"	"
"	環境安全センター	東京都文京区本郷7-3-1	"
"	文献情報センター	東京都文京区弥生2-11-16	"
"	遺伝子実験施設	東京都文京区本郷7-3-1	"
"	保健センター	"	"
全国共同利用施設			
"	大型計算機センター	東京都文京区弥生2-11-16	電 (812) 21111
その他の施設	検見川総合運動場 戸田寮 山中寮 乗鞍寮 谷川寮		
"	下加茂寮 野尻寮 池の平寮 戸田橋艇庫		
"	インターナショナルロッヂ	東京都港区白金台4-6-41	電 (473) 5336

## 東京大学施設分布図

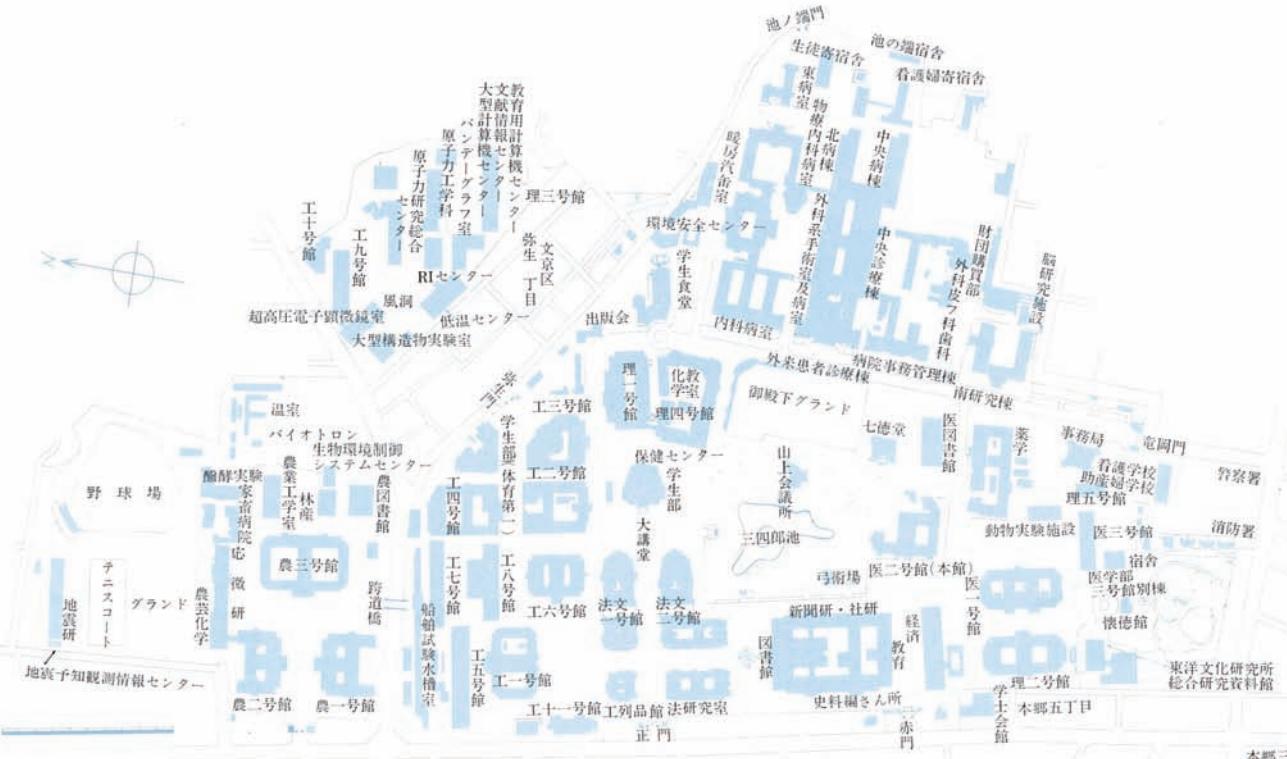


- 1 東京都内および近郊
- 2 文学部北海文化研究常呂実習施設
- 3 農學部北海道演習林
- 4 地震研究所江の島津波観測所
- 5 工学部原子力工学研究施設
- 6 農學部岩間牧場
- 7 農學部放射線育種共同利用施設
- 8 理学部地球物理研究施設
- 9 地震研究所筑波地震観測所
- 10 理学部植物園日光分園
- 11 谷川寮
- 12 地震研究所常盤平微小地震観測所
- 13 農學部秩父演習林
- 14 東京天文台平岡觀測所
- 15 工学部安全工学実験所
- 16 理学部臨海実験所地震研究所油ヶ淵地殻変動観測所

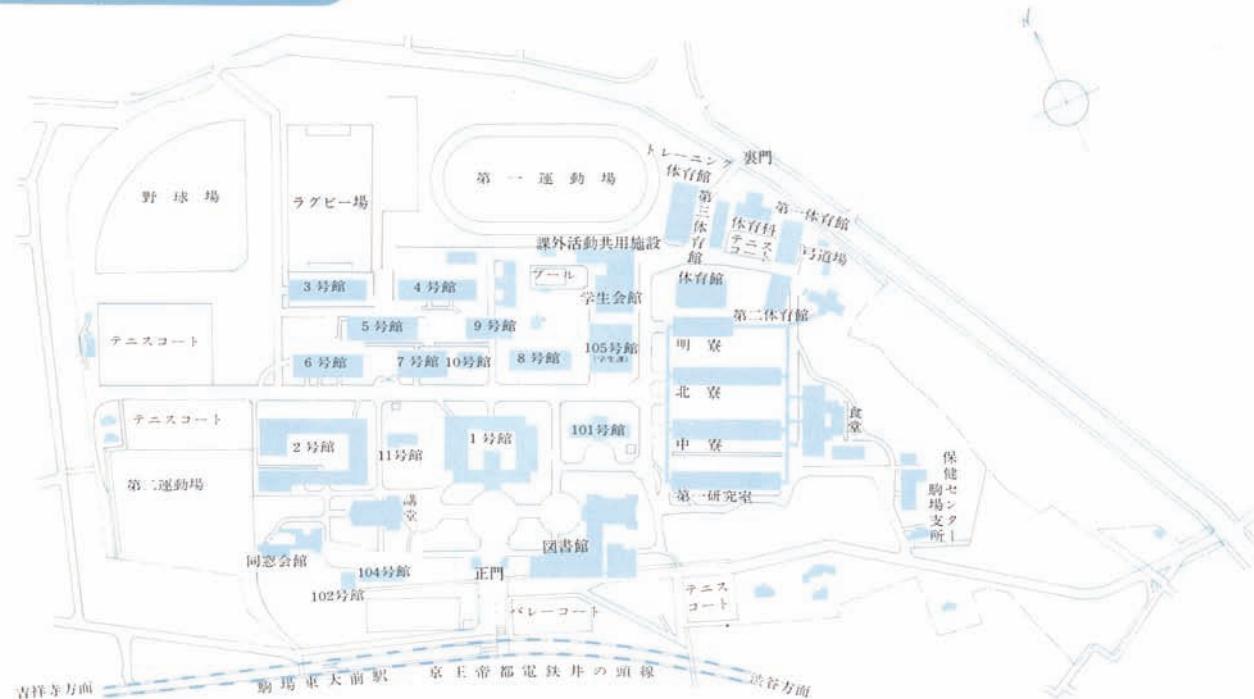
- 17 農學部二宮果樹園
- 18 地震研究所伊豆大島地磁気観測所および津波観測所
- 19 檜見川総合運動場、農學部緑地植物実験所および薬學部薬用植物園
- 20 生産技術研究所千葉実験所
- 21 地震研究所綾山地殻変動観測所
- 22 農學部千葉演習林
- 23 地震研究所弥彦地殻変動観測所
- 24 地震研究所柏崎微小地殻観測所
- 25 池の平寮
- 26 野尻寮
- 27 東京天文台乗鞍コロナ観測所
- 28 宇宙線研究所鈴蘭連絡所
- 29 地震研究所北信微小地震、地殻変動観測所
- 30 地震研究所浅間火山観測所
- 31 東京天文台野辺山太陽電波観測所

- 32 東京天文台野辺山宇宙電波観測所
- 33 地震研究所八ヶ岳地磁気観測所
- 34 地震研究所小諸火山化学研究施設
- 35 地震研究所富士川地殻変動観測所
- 36 農學部富士演習林・山中寮
- 37 戸田寮
- 38 農學部樹芸研究所
- 39 下賀茂寮
- 40 農學部水産実験所
- 41 農學部愛知演習林新居試験地
- 42 農學部愛知演習林
- 43 宇宙線研究所乗鞍観測所
- 44 地震研究所御在所補助観測所
- 45 地震研究所行勢補助観測所
- 46 地震研究所原輔助観測所
- 47 地震研究所和歌山後小地殻観測所
- 48 地震研究所生石山補助観測所
- 49 地震研究所有田補助観測所
- 50 東京天文台岡山天体物理観測所
- 51 地震研究所白木微小地殻観測所
- 52 地震研究所松山地殻変動観測所
- 53 地震研究所霧島火山観測所
- 54 医科学研究所奄美病害動物研究施設
- 55 海洋研究所大島臨海研究センター
- 56 東京天文台木曾観測所
- 57 宇宙線研究所明野観測所

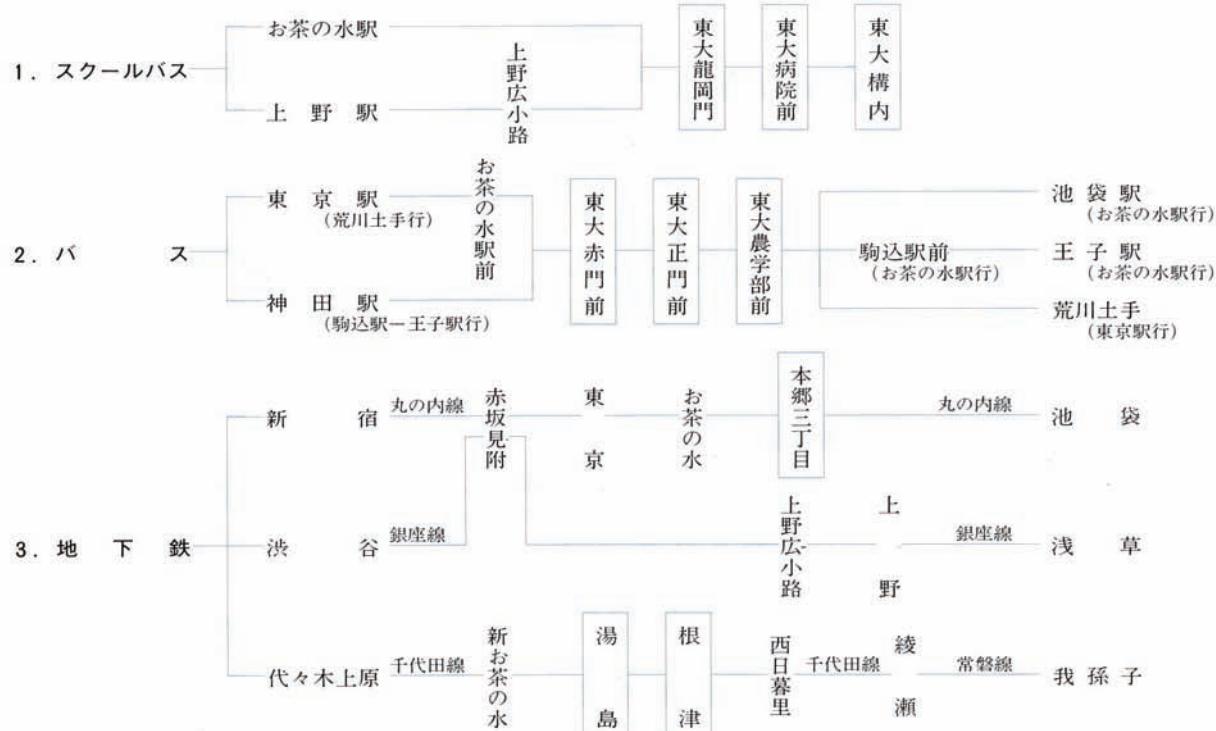
## 本郷構内建物配置図



## 教養学部構内建物配置図



## 東京大学への経路



内の名称は、東京大学への最寄りの停留所名および駅名を示す。



